

CALIBRATION REPORT

ユーザー名	岡山大学病院
品名	サーモレコーダーミニ
メーカー名	エスペックミック
型式	RTW-31S/RTH-3010
製造番号	E2BA0280/E2BA0280
校正日	2018/02/16
校正項目	温度
校正場所	校正証明グループ
周囲温度湿度	26 °C 44 %

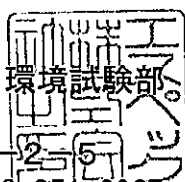
使用標準器

品番	計測器名	メーカー名	型式	製造番号
13120120015	白金抵抗温度計(2次)	岡崎製作所	Pt100/I502A	GS44011/A88082

この校正成績書は、当社のトレーサビリティスタンダードに準じて校正を実施し、その結果を示したものです。この校正に使用した計測器は、国家標準とのトレーサビリティが確保されたものを使用しております。

Date of issue 2018/02/19

エスペック株式会社
 テストコンサルティング本部 環境試験部
 校正証明グループ
 神戸市北区鹿の子台南町5-2-5
 TEL 078-951-0961 FAX 078-951-0967

Calibrated by J. AraganeApproved by S. Ohura

CALIBRATION REPORT

校正結果

設定温度 (°C)	標準の値 t_s (°C)	サーモレコーダーミニの指示値 t_i (°C)	器差 $t_i - t_s$ (°C)
-30	-30.0	-30.1	-0.1
20	20.0	19.8	-0.2
100	100.0	99.8	-0.2

校正方法

温度校正槽の中に、被校正品と標準器をセットした後、校正温度にて運転します。
温度校正槽の温度の安定後に3回測定し、その平均値を指示値とします。

以上

校正証明書

ESPEC

No. KS_1010000271416

サーモレコーダーミニ

型式 RTW-31S/RTH-3010
 製造番号 E2BA0280/E2BA0280
 メーカー名 エスペックミツク
 校正日 2018/02/16

当該校正品は、当校正証明グループの校正手順書に準じて校正を実施したことを証明いたします。

この校正に使用した以下の計測器は、国家標準（公的校正機関）とのトレーサビリティが確保されています。

使用計測器

品番	計測器名	メーカー名	型式	製造番号	校正機関	校正日	成績書番号
13120120015	白金抵抗温度計(2次)	岡崎製作所	Pt100/1502A	GS44011/A88082	校正証明グループ	2018/02/02	1010000270671

注) 計測器名に付いている「2次」は、当社の「社内二次標準器」のことです。

注) 校正機関の「校正証明グループ」は、エスペック株式会社 校正証明グループ のことです。

注) 各計測器の校正の有効期限は、校正した月より、当社が定める校正周期後の月の末日としています。

エスペック株式会社
 テストコンサルティング本部
 校正証明グループ
 神戸市北区鹿の子台南町5-2
 TEL 078-951-0961 FAX 078-951-0967



発行日 2018年2月19日

証明書発行責任者 大浦修一



トレーサビリティ証明書

ESPEC

サーモレコーダーミニ

No. TS_1010000271416

型式 RTW-31S/RTH-3010
 製造番号 E2BA0280/E2BA0280
 メーカー名 エスペックミック
 校正日 2018/02/16

当該校正品は、当校正証明グループのトレーサビリティ体系に基づき、国家標準とのトレーサビリティが確保されていることを証明いたします。

この校正に使用した計測器とその上位の計測器は、以下のとおりです。

計測器一覧

品番	計測器名	メーカー名	型式	製造番号	校正機関	校正日	成績書番号
13120110009	白金抵抗温度計(1次)	岡崎製作所	Pt100/1502A	GS20601/A88083	山里産業	2017/12/04	17-12066-000
13120120015	白金抵抗温度計(2次)	岡崎製作所	Pt100/1502A	GS44011/A88082	校正証明グループ	2018/02/02	1010000270671

注) 計測器名に付いている「1次」「2次」は、それぞれ、当社の「社内一次標準器」「社内二次標準器」のことです。

注) 校正機関の「校正証明グループ」は、エスペック株式会社 校正証明グループ のことです。

注) 当該校正品の校正に複数の計測器を使用している場合、個々の計測器の校正日が互いに異なることによって、その上位にあたる1次または2次の標準器の校正日が2周期にまたがる場合があります。この場合、古い方の校正日を記載していますが、その後も定期的な校正を行い、トレースを確保しています。

注) 校正機関によっては、海外の国家標準とトレースしている場合があります。

注) 各計測器の校正の有効期限は、校正した月より、当社が定める校正周期後の月の末日としています。

エスペック株式会社

テストコンサルティング本部 環境試験部

校正証明グループ

神戸市北区鹿の子台南町5-2

TEL 078-951-0961 FAX 078-951-0967



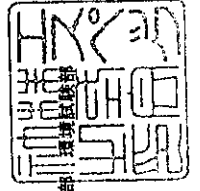
発行日 2018年2月19日

証明書発行責任者 大浦修一



トレーサビリティ体系図 (温度計)
(校正可能範囲: 温度-80 °C~200 °C)

公的機関	日本電気計器検定所 (J E M I C)	
外部 校正機関	山里産業 (温度のJCSS登録事業者、特定二次標準器所有)	
社内 一次標準器	白金抵抗温度計 (校正周期 12ヶ月) 岡崎製作所 Pt100/1502A	
社内 二次標準器	白金抵抗温度計 (校正周期 6ヶ月) 岡崎製作所 Pt100/1502A	
計測器	サーモレコーダー、サーモレコーダーミニ、データロガー、デジタル温度計、温度検出端付温度記録計、 温度検出端付温度指示調節器、指示計器付温度計、ハイブリッドレコーダー (温度検出端付)	



エスベック株式会社
テストコンサルティング本部
校正証明グループ
2017年4月1日作成